

8

August  
2014  
No.185

JAから  
あたたかに届けます



# 花のほほ

JA Magazine Nanohana

育てよう明日を  
JAグループ鹿児島



安心点検ドライブエイコンテスト  
(8月6日 指宿市 開聞セルフSSで)

JAいぶすき

編集発行：いぶすき農業協同組合  
〒891-0516 鹿児島県指宿市山川成川3830  
TEL.0993-35-3411  
<http://www.ks-ja.or.jp/ibu/index.html>

# 乗用型機械で茶収穫技術競う



各茶工場が腕を競い合った乗用型茶摘採競技大会



大会に参加した顛娃支部の皆様

南九州市茶業振興会、茶園機械化研究会は7月8日、南九州市知覧町で第7回南九州市乗用型茶摘採競技大会を開催しました。知覧・顛娃・川

辺の各支部から10の茶工場、20人がエントリー、刈跡・作業時間・運転操作など合計100点で審査されました。コンテナ型摘採機部門で松山茶生産組合、袋型部門で(有)下窪共栄製茶が最優秀技術賞を受賞しました。袋型部門で最優秀技術賞を受賞した(有)下窪共栄製茶の下窪明人さん(53)は「緊張したが、普段通りに作業することができたと思う。今後も安全を第一に心掛けたい。」と喜びを語りました。

旧知覧町から通算40回目となった大会で、会場では節目を記念し、乗用型摘採機1号機などの展示、開発が進んでいる無人化作業システムのデモンストレーションも行われました。



茶園トラクター1号機などの展示も行われた競技大会



最優秀技術賞を受賞した (有)下窪共栄製茶

主な大会結果は次の通りです。(敬称略)

## ・コンテナ型部門

最優秀技術賞 松山生産組合 (知覧支部)

優秀技術賞 大隣岳茶生産組合 (知覧支部)

## ・袋型部門

最優秀技術賞 (有)下窪共栄製茶 (顛娃支部)

優秀技術賞 只角茶生産組合 (顛娃支部)

# 第28回鹿児島黒牛産地宣伝販売会

7月14日、南九州市知覧町の(株)JA食肉かごしま南薩工場で第28回鹿児島黒牛産地宣伝販売会が開催されました。県内各地から選抜された90頭の出品があり、県内外の購買者39社が競りに参加しました。

JAいぶすき管内からは27頭が出品され、中拂茂隆さん(開聞地区)出品の「葵2」号が最高位のグランドチャンピオンを獲得しました。

また、野元辰雄さん(指宿地区)出品の「栄安竜503」号が最優秀賞5席、東川勝広さん(開聞地区)出品の「孝之福」号が最優秀賞8席、(有)大川畜産(山川地区)出品の「竜忠茂」号が優秀賞、(有)島久保牧場(指宿地区)出品の「福助」号が優秀賞を受賞しました。



グランドチャンピオンを獲得した中拂さん(写真左)



会場の様子

# 第2回JAいぶすき枝肉共進会開催

7月12日、管内肉用牛肥育農家の技術研鑽を目的に、2014年度第2回肉牛枝肉共進会を南九州市知覧町の(株)JA食肉かごしま南薩工場で開催しました。出品牛は37頭で、生産者、JA、関係機関を含め、約90人が参加、一席は野元辰雄さん(指宿地区)が出品した枝肉で、枝肉重量490.7キログラム、ロース芯76.0平方センチメートル、脂肪交雑(BMS)は11でした。出品牛全体の平均は、枝肉重量が497.8キログラム、ロース芯64.5平方センチメートル、脂肪交雑(BMS)7.5で、4等級以上が全体の86.5パーセントという好成績でした。

主な成績は以下のとおりです。(敬称略)

- 一席 野元辰雄 (指宿地区)
- 二席 石口勇人 (指宿地区)
- 三席 (有)島久保牧場 (指宿地区)

マーケットニーズ賞

(有)島久保牧場 (指宿地区)



一席を受賞した野元さん

# マンゴー品評会「M-1グランプリ」開催

いぶすき農協熱帯くだもの部会は7月17日、同部会員の生産するマンゴーの品評会（M-1グランプリ）を指宿市のJA山川総合支所で開催しました。2玉1キロ部門は坂元一彦さん（開聞地区）、3玉1キロ部門は新小田弘幸さん（指宿地区）のマンゴーがグランプリに輝きました。

9回目となった今回の品評会には、生産者が2玉1キロ部門6点、3玉1キロ部門7点

の計13点を出品、県南薩地域振興局の小倉祐二農林水産部長が審査委員長を務め、県内市場関係者など8人の審査員が外観審査に加え、果肉食・糖度・食感・食味を見る内容審査を行いました。南薩地域振興局の岩田浩二技術専門員は「全体的にレベルが高く、糖度はかごしまブランドである夏姫の基準（15度）を超える高さだった。これから最盛期を迎えるマンゴーだが、デリケートな果物なので栽培に気を抜かず管理に努めてほしい。」と講評しました。

主な審査結果は次のとおりです。（敬称略）

- 2玉1キロ部門
  - ・グランプリ 坂元一彦（開聞地区）
  - ・準グランプリ 有村隆雄（山川地区）
- 3玉1キロ部門
  - ・グランプリ 新小田弘幸（指宿地区）
  - ・準グランプリ 王子田豊（指宿地区）



外観、内容について厳正に審査したM-1グランプリ会場

## 宮下純一さん南部支所に来店

JAバンク鹿児島島のイメージキャラクターをつとめる北京オリンピック競泳銅メダリスト、宮下純一さんが7月16日、JAいぶすき管内の南部支所を訪問。支所来店者、職員と交流を深めました。宮下さんはじゃんけん大会で勝った人にサイン色紙をプレゼントし握手。来店者は喜んでいました。最後に全員で「JAバンクが、あるじゃないか！」のキャッチコピーとともに記念撮影も行いました。



来店者にサイン色紙をプレゼントし、握手をする宮下純一さん（左）



# 女性部活動

7/17

## J Aいぶすき家の光大会

J A女性部は7月17日、第21回 J Aいぶすき家の光大会を指宿市の開聞総合体育館サブアリーナで開催しました。ステージでは読書ボランティア養成講座を受講していた部員が、紙芝居「桃太郎」を鹿児島弁で披露、各地区の部員が、家の光記事活用報告・女性部活動体験発表を行いました。記念講演では、鹿児島国際大学准教授のジェフリー・S・アイリッシュさんが「幸せに暮らす」と題し、講演を行いました。



記事活用報告、体験発表、優良団体で表彰を受けた女性部員

講演を行うジェフリー・S・アイリッシュさん

7/29

## 指宿地区ちゃぐりんフェスタ

指宿地区女性部は7月29日、地区内の小学生を対象に、指宿市の今和泉校区公民館でちゃぐりんフェスタを開催しました。児童、保護者、J A女性部員など25人が参加。家の光協会が発行する子ども向け月刊誌「ちゃぐりん」を参考に、牛乳パックで風車の貯金箱を工作、夏野菜カレー、ゼリーを調理しました。



7/12 Aコープかいもん店青空市

開聞地区女性部は7月12日、Aコープかいもん店で青空市を開催しました。たくさんの来店者が新鮮な野菜を買い求めていました。



7/4

## 指宿地区家の光記事活用教室

指宿地区女性部は7月4日、J A指宿総合支所で家の光記事活用教室を開催しました。今回は、手拭いでつば広帽子を作りました。



## J Aいぶすきアンパンマンこどもくらぶ ベビーマッサージ教室



ベビーマッサージ教室で交流を深めた会員の皆様

7月17日、指宿市のJ A指宿総合支所で「J Aいぶすきアンパンマンこどもくらぶベビーマッサージ教室」を開催しました。赤ちゃんとその保護者、J A職員など約30人が参加、ベビーマッサージセラピスト濱田歩美さんが自身の育児体験談も話しながら指導、育児中の会員同士で交流を深めました。参加者は「初めての経験だったが、普段忙しく、子どもとゆっくり向き合う時間があまりなかったので、貴重な時間になった。」と喜んでいました。

## かごしまマンゴーを県知事に贈呈



伊藤知事にマンゴーを贈る有村部会長（写真左）

J Aいぶすき管内のマンゴーが5月、県域ブランド「かごしまマンゴー」にブランド指定されました。

7月17日、新たに追加指定を受けたJ Aいぶすき・種子屋久の生産者代表、県経済連など関係者が県庁を訪問し報告、有村隆雄いぶすき農協熱帯くだもの部会長がブランド指定されたJ A管内のマンゴーを伊藤祐一郎知事に贈りました。

## 部会員の畑に黄色い立て札の設置を開始



黄色い立て札を設置した鎮守部会長の畑

J A喜入野菜部会は、新たな営農指導強化にむけた取り組みとして、2014年度産オクラより、部会員の畑に黄色い立て札の設置を開始しました。近隣の畑からの農薬飛散防止への呼びかけ、部会員の畑を把握し、巡回指導強化をすることが目的です。今後は、オクラだけでなく、豆類やカボチャなど、全作物で取り組むことを計画しています。鎮守正J A喜入野菜部会長は「部会員に呼びかけ、浸透させていきたい」と話しました。

## 夢たまプロジェクト観光ツアーが J A茶業センターを見学



美味しいお茶のいれ方などを学んだツアー参加者

夢たまプロジェクト観光ツアー「リメンバー南薩鉄道 昭和をあじわう旅」の一行約50人が7月24日、南九州市穎娃町のJ Aいぶすき茶業センターを訪れ施設を見学、茶産地の歴史や文化、美味しいお茶のいれ方などを学びました。J R九州・指宿枕崎線の観光特急「指宿のたまて箱（いぶたま）号」を枕崎駅まで走らせるプロジェクトで、参加者は午前中にJ R指宿駅から枕崎駅までの特別列車に乗り、枕崎駅到着後は、バスで旧南薩鉄道の廃線跡や南薩鉄道記念館などを見学した後、J A茶業センターを訪れました。

## びわ振興会通常総会



研修を受ける総会出席者

JA いぶすき指宿びわ振興協議会は7月8日、JA指宿総合支所で通常総会を開催しました。生産者・JA・行政など約30人が出席、2013年度事業、決算報告・2014年度事業、活動計画など、すべて承認されました。土山良子会長は「昨年度は全体的に品質が良く、腐敗果も少なく、計画以上の出荷となった。次年度に向けて、さらに努力しましょう。」と呼び掛けました。研修会も開き、出席者は農薬の安全使用や残留農薬事故などについて研修を受けました。

## ルミエールいぶすき初盆フェア・人形供養祭



人形供養祭の様子

7月6日、指宿市のルミエールいぶすき指宿斎場で初盆フェア・人形供養祭を開催しました。会場では、提灯やお供え物の販売、エンディングノートの書き方や葬儀事前相談などが行われました。また、供養祭では檀上いっばいに並べられた人形やぬいぐるみたちに、真言宗不動山青隆寺の住職より読経があげられ、参加者は、これまで大切にしていた人形やぬいぐるみに感謝の気持ちを込めて供養しました。

## K-GAP朝食プロジェクト



記者発表会に出席した澤山岩重さん(左)と尾曲幸さん(中央右)

7月31日、鹿児島市の城山観光ホテルで「城山観光ホテル×県経済連×鹿児島県K-GAP朝食プロジェクト」記者発表会が開催され、JAいぶすきからも生産者2人が出席しました。かごしまの農林水産物認証制度(K-GAP)は今年度10周年を迎えており、60品目、284件が認証されています。

8月1日から城山観光ホテルの朝食メニューに旬の認証農産物が登場します。

## 2014年度秋季茶業座談会



研修を行った秋季座談会

南九州市茶業振興会穎娃支部は7月24・25日の2日間、南九州市内の公民館・JA茶業センターなど9ヶ所で秋季茶業座談会を開催しました。生産者・行政・JAなどあわせて約500人が出席、茶業情勢、茶園管理対策などについて研修を行いました。新たな取り組みとして、厳しい茶業情勢の中で茶工場、生産者の意向を的確にとらえるために、茶園面積、茶工場の労働力などについてアンケートも実施、堂園修一JA茶業センター所長は「茶産地の健全化、茶工場の合理的な再編などに活かしたい。」と話しました。

# おたより募集



©よい食P.

郵便番号891-0516

JAいぶすき経営企画室  
「おたよりコーナー」係

指宿市山川成川3830

送り先

○広報誌「なのはな」へご意見・ご要望などをお寄せ下さい。郵便はがきに①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤意見・要望などを書いて上記の宛先まで送って下さい。

※投稿に際して取得した個人情報については、本企画以外には使用いたしません。

## 「まめこぞう」栽培講習会



栽培について発表を行う山川高校の生徒

JAえんどう専門部会は7月24日、指宿市のJA山川総合支所でえんどう新系統「まめこぞう」の栽培講習会を開き、生産者・行政・JAなど32人が参加しました。「まめこぞう」は従来種の「スーパーグリーン」に比べ、サヤが大きく良食味です。昨年、試験栽培に取り組んだ県立山川高校の園芸工学・農業経済科野菜班の生徒4人が、プロジェクト発表を行いました。西山昭二JAえんどう専門部会長は「生産量の拡大を目指したい。」と意欲を語りました。

## 国際協同組合デー

# 「育てよう笑顔プロジェクト」

JAグループ鹿児島は、7月6日の国際協同組合デーに県内各地で一斉に清掃作業活動を行いました。

JAいぶすきでも、各支所の周辺などで役職員約340人が清掃作業を行いました。

国際協同組合デーは、全世界の協同組合に携わる人々が、心を1つにして協同組合運動の発展を祝い、平和でよりよい生活を築くために、運動の前進を誓い合う

日として、毎年7月第1土曜日と定められています。



# JAが地域をつなぐ 人を支える

## 都会の人たち 農村へようこそ

都会の人たちが農山村に滞在して自然や文化に触れ、人々と交流するグリーンツーリズムが盛んです。JAグループでは農協観光が中心になって子どもたちはもちろんシニアや親子向けなど世代を超えた取り組みを行っています。田植えや稲刈りなどの農業体験や祭りなどへの参加を通して食料・農業・農村への理解が深まることを期待されています。  
 (監修 三重大学招へい教授 石田 正昭)



**JA-SS**

★キャンペーン期間 8月18日(月)~8月22日(金) [5日間]  
 平成26年

# 夏の謝恩キャンペーン

日頃のご愛顧に感謝してお得でうれしい特別企画!



★期間中、ガソリンを  
 通常価格より

# 10%の値引

大奉仕!!

●但し、配達用燃料は除きます。又、期間中の他油類については、通常価格とさせていただきます。

JA-SS  
 セルフ

いぶすき菜の花(株) お近くの各サービスステーションをお気軽にご利用ください。  
 開聞セルフ | 西えいセルフ | 喜入SS | 山川SS | 青戸SS

JA-SS

# 育てよう明日を **通信**

このコーナーは、JA県中央会・各連合会の情報をお伝えするコーナーです。

## ■ 新会長決定！

平成 26 年 6 月 30 日に新会長が決定しましたので、会長の横顔を紹介します。

①出身 JA ②干支・血液型 ③趣味 ④モットー ⑤組合員のみなさんへのメッセージ



おはら祭にて  
JAかごしま中央女性部の方々と

① JA かごしま中央  
② 戌年・B型  
③ ゴルフ、野菜づくり  
④ 何事もチャレンジ、熱意とあきらめない心  
⑤ 私は、30年間専業農家として農業を営んできました。その経験をふまえ、地域農業の発展と組合員・地域の皆様の豊かな暮らしの実現に向け、皆様のために何ができるか、何が求められているかをしっかり確認し、ご期待に応えるようJAグループの改革に取り組んでまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。



くぼ しげよし  
**久保 茂吉**

中央会会長  
厚生連経営管理委員会会長  
共済連運営委員会会長



自宅の庭に展示しています。

① JA 鹿児島いずみ  
② 丑年・O型  
③ 観賞用菊作り(現在は忙しくて休んでいます)、魚釣  
④ 人のためにつくすこと  
⑤ TPPや規制改革、さらには新たな農業・農村政策により、農業やJAグループは大きな転換期を迎えようとしています。私たちは、食やくらし、いのちを守り、日本の農業や地域経済を守るため、組合員と共に頑張つてまいります。



うちむら まさお  
**内村 正男**

信連経営管理委員会会長



農業機械の操作が  
一番のストレス解消です。

① JA 鹿児島きもつき  
② 卯年・O型  
③ 釣り、農作業  
④ 目配り、気配り、心配り  
⑤ 地域農業と経済の発展を目指す、組合員の営農と生活を守るため、経済連は本県の安心安全な農畜産物を国内外へ展開して参ります。今こそ組合員とJAグループが一体となり、協同の力「絆」で共に歩んでいきましょう。



ほんごう さかえ  
**北郷 栄**

経済連経営管理委員会会長



ホームグラウンドである  
霧島連山大浪池より韓国岳。  
息子達の社会人スタート記念登山

① JA 鹿児島  
② 未年・O型  
③ 山登り、ツーリング  
④ 厳しい時こそ冷静に、常にポジティブ精神を  
⑤ 我が国の農業も大きく変わる可能性が高く、地域、農畜産物を守るという強い使命感を持ち、組織づくりや安定した経営基盤構築が必要です。様々な変化にどれだけ対応していけるか、正念場であります。常に組合員の視点、声を忘れず、誠心誠意取り組んでまいります。



やまの とおる  
**山野 徹**

中央会副会長

おくやみ(敬称略)

(平成26年6月1日)

平成26年6月30日

【喜入】

川内 ヒサコ (97)

【指宿】

増元 トシ子 (80)

東 アツ子 (81)

【山川】

阿野 利己 (68)

植田 末彦 (90)

中村 静彦 (92)

東 ユキ (102)

田畑 千恵子 (65)

岡本 智久 (53)

新村 文子 (97)

外薮 利則 (82)

四本 ミヨ子 (69)

杜山 静雄 (85)

【開聞】

岩下 隆 (76)

濱上 マス子 (86)

永田 利則 (76)

津田 昭生 (73)

川上 久子 (64)

濱田 俊雄 (85)

【頼娃】

鶴田 ミサエ (89)

つつしんでご冥福を  
お祈りいたします。

理事会だより

平成26年7月30日、第7回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

【協議内容】

○遊休資産の減損損失処理(案)について

○外部出資等損失引当金計上(案)について

○生活文化事業の所屬部署移管に伴う管理規程(業務分掌表)の一部改正(案)について

○攻めの農業実践緊急対策事業に伴う建設委員会の設置(案)について

○肉用牛経営改善対策事業に係る諸契約の解除及び「肉用牛肥育経営継承円滑化事業」設立に伴う新規加入者の承認並びに特約勘定設定(極度額)承認について

【報告事項】

・平成26年6月末事業実績について

・平成26年度内部監査報告について

・自主検査実施状況について

・総合支所・事業所等への巡回指導の強化(8月分)について

・不祥事未然防止対策の第1四半期の取組状況報告について

・人事異動について

・職員採用試験(内部登用)の実施について

・県下統一「JAMマイカーローンキャンペーン(第2弾)」実施要領について

・平成26年度夏季ふれあい電化ショー実績報告について

・購買未収金の報告について

・特別オンサイトモニタリング実施結果について(6月分)について

人事異動のお知らせ(7・8月 管理職)

日付	名前	新	旧
H26.07.01	祝迫 正哉	本所・農産部次長兼営農課長	本所・農産部営農課長
	鈴 強	指宿総合支所考査役・新西方支所長	指宿総合支所・新西方支所長
	上野 佳祐	本所・購買部付専門調査役いぶすき菜の花(株)出向	本所・購買部付主任いぶすき菜の花(株)出向
H26.08.01	小濱 省吾	本所・購買部次長(資材産直店舗事務局担当)	開聞総合支所・販売課長
	西村 英昭	本所・畜産部畜産管理課長	本所・畜産部畜産管理課専門調査役
	山川 剛	開聞総合支所・販売課長	本所・共済部共済事務課専門調査役(自動車査定担当)
	野元 正一	本所・農産部営農課次長(喜入地区指導担当)	本所・農産部営農課次長(指宿地区指導担当)
	吉崎 敏彦	本所・農産部営農課次長(指宿地区指導担当)	本所・農産部営農課次長(えい地区指導担当)
	大迫 康浩	本所・農産部営農課次長(開聞地区指導担当)	本所・農産部営農課次長(喜入地区指導担当)
	別府 裕二	本所・農産部営農課次長(えい地区指導担当)	本所・農産部営農課次長(開聞地区指導担当)
	松崎 浩二	本所・共済部共済事務課専門調査役(自動車査定担当)	本所・畜産部畜産管理課長

編集後記

取材を通じて、各部門  
間連携のためのコミュニ  
ケーションが欠かせない  
と感じています。情報を  
共有化し、今後も楽しい  
誌面づくりを心掛けたい  
です。暑さ、日差しとも  
に厳しい季節。秋はまだ  
遠く感じますが、お体には  
くれぐれもお気をつけ  
下さい。



表紙の写真

8月6日、指宿市のJA開聞セルフSSで安心点検ドライブウェイコンテストを開催しました。SSスタッフの接客・点検・技術の向上を狙いに毎年行っており、栗脇洋和青戸SS所長(写真前列左から3番目)が優勝しました。松元孝也常務は「地域一番店を目指し、SSのファンづくりに努めて欲しい。」と話しました。

